

2008年4月改訂

貯法等：30℃以下で保存

気密容器

使用期限：3年

(ラベル右下に記載)

日本標準商品分類番号 872331

承認番号 16000AMZ06490000

薬価収載 1975年 4月

販売開始 1975年 4月

再評価結果 1983年 4月

【禁忌】 (次の患者には投与しないこと)

- (1) 本品に対し過敏症の既往歴のある患者
- (2) ウシ又はブタたん白質に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

本品は食用獣、主としてブタの膵臓から製したもので、でんぶん消化力、たん白消化力及び脂肪消化力がある酵素剤であり、1g当たり2800でんぶん糖化力単位以上、28000たん白消化力単位以上及び960脂肪消化力単位以上を含む。

本品は白色～淡黄色の粉末で、特異なおいがある。

【効能・効果】

消化異常症状の改善

【用法・用量】

パンクレアチンとして、通常成人1回1gを1日3回食後に経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

(0804) A

消化酵素剤

日本薬局方 パンクレアチン

パンクレアチン
「ヤマゼン」M

Pancreatin "Yamazén" M



製造販売元
山善製薬株式会社
大阪市中央区道修町2丁目2番4号

【使用上の注意】

1.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

過敏症(頻度不明)：くしゃみ、流涙、皮膚発赤等の過敏症状を起こすことがあるので、このような場合には投与を中止すること。

2.適用上の注意

- (1) 投与に際しては、直ちに飲み下すように注意すること。[小児が誤って本剤を大量に停滞させたため、口内炎及び口腔内潰瘍を起こしたとの報告がある。]
- (2) 投与に際しては、粉末を吸入しないように注意すること。[本剤の吸入により気管支痙れん、鼻炎を起こしたとの報告がある。]



内袋：PET

外装フィルム：PVC



ラベル

金属 容器本体

製造番号

使用期限

GSI-RSS